

避難先の考え方

自宅が安全な場合は、「在宅避難」が可能です。
安全でない場合の避難先を決めて、
個別避難計画に書いておきましょう。

葛飾区
水害ハザードマップ
解説編はこちら▶



＜水害＞ ◆お住まいの場所による避難の考え方

自宅の階層	1 階	2 階以上
内 水 氾 濫	避難（半日～1 日）	在宅避難が可能
中 川 氾 濫	避難（～1 週間）	
荒川・江戸川氾濫	広域避難を検討 ハザードマップ解説編 P.38 → 浸水しない地域や建物を確認	

◆水害の種類の特徴と対応

	特 徴	避 難 先
内水氾濫 ・短時間の大雨 ・マンホールからあふれる	・短時間で水があふれる ・区内のほぼ全域 ・半日～1 日で水が引く ハザードマップ解説編 P.36	●高いところ（一時的） ・2 階以上の建物（自宅含む） ・洪水緊急避難建物（小中学校等） ・一時滞在施設（地区センター等）
中川氾濫 ・中川上流で氾濫	・24 時間後に洪水が到達 ・西部地域・東部地域 ・3 日～1 週間は水が引かない ハザードマップ解説編 P.28	●高いところ ・2 階以上で滞在ができる建物 （自宅、親戚・知人宅、ホテル、指定避難所（小中学校等）） ●浸水の恐れがない地域 ・葛飾区南部地域 ・区外 （親戚・知人宅、ホテルなど）
荒川・江戸川氾濫 ・2 つの川で氾濫 ・中川も危険	・1 日前…広域避難指示発令 ・区内の全域が浸水 ・3 日～2 週間水が引かない。 ハザードマップ解説編 P38	●浸水の恐れがない地域・階層 ・親戚・知人宅、ホテルなど 原則、区外に広域避難

＜震災＞

●自宅が焼失・倒壊（損壊）し、生活できない ●近所で火災がある

（一時集合場所 →） 避難場所 → 指定避難所（小中学校等）

※指定避難所での生活が困難な方は、開設された「福祉避難所」に避難